令和3年3月10日

保護者の皆様

新居浜市立浮島小学校
校長 築山 信雄

令和2年度 学校教育に関するアンケートの結果について

早春の候、皆様にはますますご健勝のことと存じます。平素より、本校の教育活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

本校では、この1年間、学校の教育目標「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童を育てる」の具現化に向けた教育活動に取り組み、具体目標として「かしこく」「なかよく」「たくましく」を合言葉に具体的な実践を行ってまいりました。また、東中校区では「えがおであいさつ」という小中連携の実践目標を掲げて取り組んでまいりました。

さて、去る1月18日(月)、浮島公民館におきまして、令和2年度学校運営協議会を開催いたしました。本年度の教育活動全般について、教職員の自己評価及び児童・保護者アンケート結果に基づく成果と課題、改善策の説明を行い、学校運営協議会委員の皆様から忌憚のないご意見やご質問、ご感想を賜りました。次年度に向けて、本委員会の貴重なご意見等を踏まえ、次のように重点改善事項を設定し取り組んでまいります。今後とも、浮島小学校の教育活動へのご協力、ご助言をいただけますようよろしくお願いいたします。なお、詳細については、後日ホームページに詳しく掲載する報告資料をご参照ください。

1 かしこく（確かな学力の定着）

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」を目指して、タブレット等を活用しながら、すべての児童が「わかる」「できる」と実感できる授業改善の取組を継続して行います。
- (2) 「すすめ」自主学習について、基礎学力の定着及び思考力や表現力が身に付くよう内容を工夫し、家庭と連携して充実した家庭学習になるように努めます。
- (3) 朝の学習タイムを継続して行い、国語科、算数科を中心に基礎学力の定着を図ります。

2 なかよく（心の育成）

- (1) 児童の安全確保を目指してまもるくんと連携するとともに、下校時の生徒指導や交通安全指導を徹底して行います。
- (2) 今後も児童が楽しく学校へ通うことができるよう、学級遊びやなかよし班活動などを継続して行い、縦や横のよりよい人間関係づくりを推進します。

3 たくましく（体づくり）

- (1) 昼休みの外遊びの奨励や水泳・陸上の全校体制での指導を継続するとともに、えひめITスタジアムやレッツチャレンジ浮島の活動を積極的に取り入れ、体力づくりへとつなげます。
- (2) 食育や健康教育について給食便りや保健便り等、各種便りを通して、家庭への啓発を行い、家庭と協力しながら、好き嫌いなく食べる児童を育てます。

4 地域との連携・協働

- (1) 今後も、ホームページや学校・学年だより、マチコミメール等を通してさらに保護者や地域が望む情報提供に努め、多くの方に来校してもらえる「地域とともにある学校づくり」を推進していきます。
- (2) 行事内容の改善や呼び掛けを行うことで、さらにPTA行事や地域行事への参加率の向上(特に男性)を目指します。

令和2年度児童・保護者・教職員アンケート集計結果（過去2年間との比較）

アンケートの評価を4点満点にしてその平均値を示した。
 (4: そう思う 3: だいたいそう思う 2: あまり思わない 1: まったく思わない)

領域		児童 H30	児童 R1	児童 R2	保護者 H30	保護者 R1	保護者 R2	教職員 H30	教職員 R1	教職員 R2
かしこく	1 「すすめ」(自主学習)をがんばっている	3.2	3.2	3.1	<u>2.9</u>	3.0	<u>2.9</u>	3.0	3.0	<u>2.9</u>
	2 「話す力・聞く力」「読む力」「書く力」が付いてきている。	3.2	3.3	3.2				3.2	<u>2.8</u>	<u>2.9</u>
	3 授業の内容をよく理解し学力が付いてきている。	3.4	3.6	3.5	3.1	3.1	3.1	<u>2.9</u>	3.1	3.1
	4 たくさん読書をしている。	<u>2.7</u>	<u>2.7</u>	<u>2.8</u>	<u>2.4</u>	<u>2.3</u>	<u>2.3</u>	3.1	3.0	<u>2.8</u>
	5 教師は、分かりやすい授業になるように授業改善をしている。				3.2	3.3	3.3	3.4	3.2	3.1
なかよく	6 楽しく学校に通っている。	3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.4	3.6	3.5
	7 友達を大切にし、仲よく生活している。	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.5	3.4	3.3
	8 道徳の時間に、自分の考えを書いたり発表したりしている。	3.2	3.3	3.0						
	9 清掃やボランティア活動、係活動、家の手伝いなどを進んでいる。	3.2	3.3	3.0	3.0	<u>2.7</u>	<u>2.8</u>	3.6	3.5	3.0
	10 学校は、いじめの未然防止や早期解決に取り組んでいる。				3.1	3.3	3.2	3.6	3.5	3.5
たくましく	11 自分から気持ちのよいあいさつをしている。	3.5	3.5	3.5	3.2	3.2	3.1	3.3	3.1	<u>2.5</u>
	12 外遊びや運動を進んで行うなど体力づくりをしている。	3.4	3.4	3.4	3.1	<u>2.9</u>	<u>2.9</u>	3.4	3.3	3.3
	13 アレルギー対策をしている。(好き嫌いなく何でも食べている。)	<u>2.9</u>	3.1	3.1	<u>2.9</u>	<u>2.8</u>	<u>2.9</u>	3.5	3.6	3.8
	14 「早寝早起き朝ごはん」などの規則正しい生活ができています。	3.3	3.2	3.1	3.1	<u>2.9</u>	3.1	3.6	3.3	<u>2.9</u>
	15 交通マナーを守り安全に気を付けている。	3.7	3.7	3.7	3.4	3.4	3.3	3.4	3.2	3.2
	16 学習や運動、学校行事などに目標をもってチャレンジした。	3.4	3.5	3.3		3.2	<u>2.9</u>		3.3	3.0
地域との連携・協働	17 学校は、児童の安全確保のため、適切な配慮を行っている。				3.5	3.5	3.5	3.8	3.5	3.8
	18 学校は、各種連絡等で積極的に情報提供をしている。				3.5	3.6	3.4	3.6	3.8	3.3
	19 学校は、家庭・地域と連携して教育を進めている。				3.4	3.4	3.4	3.7	3.4	3.6
	20 PTA活動や学校行事に積極的に参加している。				3.3	3.1	3.1	3.6	3.2	3.1

注・・・評価内容を変更したため、経年変化が記載できない項目があります。ご了承ください。

令和2年度 学校評価結果の考察（概要）

「かしこく」の領域では、児童が主体的に学習に取り組む「すすめ」の学習が昨年度に比べ全体的に下がっており、学習習慣の定着を図っていく必要性を感じる結果となりました。「学力が付いてきている」の項目については、平均3を上回ってはいますが、児童に比べ、保護者、教職員は0.4ポイント低い結果となりました。また、本校の課題である「『話す力・聞く力』『読む力』『書く力』が付いてきている」の項目については、教職員の評価が3.0ポイントを下回っており、確かな学力の定着と向上に向けた取組をさらに工夫していく必要性を感じる結果となりました。読書については、家庭での読書についても積極的に行うように働きかけをしているところですが、全体的に評価が低いのが実態です。特に保護者が低い評価となっています。児童と教職員の評価が2.8という結果から学校と家庭での状況に差があると考えられます。

「なかよく」の領域は、全般的に高い評価でした。特に、「楽しく学校に通っている」、「友達を大切にし、仲よく生活している」の項目は、児童・保護者・教職員ともに高い評価となっています。浮島小学校の特色である地域に見守られながら、温かい環境の中で、のびのびと育っていることが評価として表れています。また、高学年の児童が、学年に関係なく多くの児童と関わることで良好な人間関係が育まれていると感じます。

「清掃・ボランティア・係活動、家の手伝い」については、児童・教職員の評価が昨年度に比べ0.3～0.5ポイント下回り、保護者の評価も2.8ポイントと低く、自分の役割や家庭での手伝いなどへの取り組みがまだまだ不十分であると考えられます。

「たくましく」の領域は、「自分から気持ちのよいあいさつをしている」の項目が児童の評価3.5ポイントと高いのに対し、保護者が3.1ポイント、教職員が2.5ポイントと児童ほど高くはなく、意識の差が見られます。「好き嫌いなく食べている」の項目については、食育の推進を図りながら、少しずつではありますが偏食等が改善されてきています。教職員に尋ねたアレルギー対策については良好な結果でした。

「早寝 早起き 朝ごはん」などの規則正しい生活の面では、朝の登校時刻が遅れがちになったり、体調を崩して休みがちになったりする児童もいて、生活のリズムをきちんと整えることが課題として挙げられます。

「学習や運動、学校行事などに目標をもってチャレンジした」の項目については、昨年度に比べて全体的に低下しています。保護者と教職員の協力体制の下、児童ががんばっていると実感できるような取組をしていく必要があります。

「地域との連携・協働」では、全体的に安定した評価となっています。浮島小学校は、地域の方々に支えられながら児童の安全が確保され、学校行事をスムーズに進めることができています。しかしながら、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにさまざまな活動が縮小され、保護者・地域の皆様に児童が活動している様子を見ていただく機会が少ないのが非常に残念です。その分、ホームページで学校での児童の様子を積極的に伝えたり学年だより等でお知らせしたりすることで、少しでもPTA活動に関心をもっていただき、学校・家庭・地域との連携協働を今まで以上に力を入れて取り組んでいく必要があると考えております。

次に、成果と課題、改善策を述べます。

領域	成果(○)と課題(●)、両方(□)	改善策
かしこく	<p>● 1 「すすめ（自主学習）」については、児童・保護者・教職員とも評価が昨年度より下回っている。家庭学習の定着に向けた取組を見直す必要がある。</p> <p>□ 3 「授業内容の理解」について、昨年度とほぼ変わっていないが、教職員の『「話す力・聞く力」「読む力」「書く力」が付いてきている』の評価が3.0ポイントを下回っているので、表現力の育成を更に進めていく必要である。</p> <p>● 4 「読書」については、教職員・児童・保護者とも評価はかなり低い。</p> <p>○ 5 「授業改善」については、教職員が取り組み、保護者からも一定の評価を得ることができている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「すすめ（自主学習）」について、4月に保護者と共通理解を図り、協力体制を築く。 ・プリント学習だけでなく、自学ノート等を活用する等、幅をもたせ自分に合った方法で進めるように改善する。 ・家庭学習ノートを見せ合う等を取り入れ、友達の自学の方法から学んでいく。 ・全ての児童が「わかる」「できる」と実感できる授業を目指し授業改善に努めた成果であると考え。また、朝の学習タイムを導入により、国語科、算数科の基礎的・基本的な力の定着が図られ、自信へとつながっていると考えられる。 ・話すこと、聞くことは楽しい、伝えることはうれしいと感じる体験を積むように授業を工夫したり、行事等に取り入れたりする。 ・学校での読書習慣を家庭に広めていくため、月一度、家読の日は親子読書とし、親子で読書を楽しむ習慣化を図る。 ・児童の「おすすめの本」を紹介し合う等、本に興味をもつ活動を取り入れる。 ・今後も継続してユニバーサルデザインに授業と「主体的・対話的で深い学び」を中心に、授業改善に取り組んでいく。

<p>なかよく</p>	<p>○ 6「楽しい学校」については、全体に高評価である。</p> <p>○ 7「友達を大切にし、仲よくする」については、縦割り班活動、特別支援学級との交流、なかま集会での取組等により、よい成果が表れている。</p> <p>□ 9「清掃やボランティア」については、評価結果が下位寄りの状況である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ さらに児童理解に努め、一人ひとりの児童に合わせた指導を充実させる。 ・ 個々が活躍できる場（授業、行事、集会等）を積極的に取り入れる。 ・ 学級遊びやなかよし班活動などの取組を継続することで、縦や横のよりよい人間関係づくりを推進する。なかよし班活動においては、高学年の児童の自主的な計画を大切にし、前向きにチャレンジする力を育てていく。 ・ 家庭の一員としての役割を家族で話し合い実践につなげる。
<p>たくましく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 12「外遊び・運動」については、昨年度と変わりなし。 □ 13「好き嫌いなく食べる」については、保護者や教職員の評価が上がっている。 ● 「早寝 早起き 朝ごはん」や「規則正しい生活を送っている」は、保護者の評価が少し上がっているが教職員については大きく低下した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼休みの外遊び奨励する。 ・ えひめこどもITスタジアムやレッツチャレンジ浮島の活動を積極的に取り入れ、体力づくりへとつなげる。 ・ 給食では好き嫌いなく食べている児童がほとんどなので、食育だよりやホームページ等により、家庭へ食育の啓発を行う。 ・ 毎月第3週を基本的な生活習慣強化週間に設定し（定期的）いくつかの項目について自分を振り返ることで規則正しい生活習慣の定着を図る。（保護者、担任がチェック、コメントする） ・ 学校保健委員会の内容を毎年歯磨きと固定せず、生活習慣など様々な分野についても取り上げる。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域との連携・協働</p>	<p>○ 17「安全確保」について、保護者と教職員ともに評価が高い。</p> <p>○ 18「情報提供」については、保護者、教職員ともに評価が下がった。</p> <p>● 20「PTA活動、学校行事への参加」については、今年度に関しては難しい状況にある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も学校の施設・設備の安全点検を確実にを行い、必要な箇所の修繕を実施する。 ・ 今後も毎学期、定期的に様々な内容で避難訓練を実施し、教職員、児童の安全意識の高揚に努める。 ・ 今後も、学校便り、ホームページ、学年だより、マチコミメール等で、保護者や地域への積極的な情報提供ができるよう、丁寧な対応を行っていく。 ・ PTA活動への関心をもってもらえるよう、継続してPTA活動、各行事の内容の改善や参加の呼び掛け(特に父親)を行う。 ・ 参加人数が増えるように日程などを見直す。
--	---	---

学校運営協議会委員の意見(令和2年度)

領域	評価	意見 (改善点を中心に)
か し こ く	A・・・17% B・・・75% C・・・8% 総合・・・B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主学習「すすめ」や放課後まなび塾など、学習はすばらしいと思う。コロナで放課後まなび塾の参加日が少なくなっているのはとても残念だ。 ・ 家で勉強を見る親が少なく、学校に任せている部分大きい。 ・ 宿題や自主学習を親がチェックするとよい。 ・ 「すすめ(自主学習)」や「読書」については、家庭でも指導が必要であると思った。 ・ 勉強は、好きな子・苦手な子と色々な子がいる中で学ぶことの大切さと楽しさ、読書の意味などが理解できているか、理解や楽しさを知ることによって取り組み方が変わってくるのではないか。 ・ 問題を解ける楽しさを教えることが必要だと思う。一人一人に合った勉強の仕方というのを見つけることも大事だと思う。分からないままだと、次に進めることでやる気が失せるような気がする。 ・ 図書の本を借りて帰る児童が多く、読書については関心が高いと思われる。 ・ 読書は、携帯やゲームが気になり、文字を読むことが減ってきたのが残念だ。 ・ 家での読書が少ない。 ・ 読書する時間を設けているのだろうか。 ・ 読書の評価が児童・保護者・教職員ともに低い。家庭での読書も含めて改善を望む。 ・ タブレットや電子図書を活用するなど、興味を引くことも大事だ。 ・ 少数クラスであり、個々に行き届いた教育ができる環境だと思っている。

<p>な か よ く</p>	<p>A・・・69% B・・・31% C・・・0% 総合・・・A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちの通学時、仲よく楽しそうに見える。 ・ 登校時は集団登校のように誘い合って登校しているように思われる。また、高学年の一部は、普段でも車で登校している児童がいる。 ・ 児童の細かい行動等は分からないが、我々の接する点では良好だと思う。 ・ 学校に来る楽しみが友達に会いに来るということでもいいのではないか。それで一緒に活動することが楽しいにつながるような気がする。発表などは、自分の考えを友達同士で話し合いみんなで発表することから少しずつ自分の意見を言える環境を作っていくのも方法だと思う。 ・ 「清掃やボランティア活動、係活動、家の手伝いなどを進んでいる。」で、特に保護者の評価が低い。各家庭で話し合い、家事の中から一つまたは二つ児童ができるお手伝いを決めて、毎日の習慣付けが大切かと思う。 ・ 家の手伝いについての保護者の評価が低いと思われる。各家庭で役割を持たせてはどうか。 ・ ボランティア活動をするタイミングがないだけだと思う。 ・ 先生方が、いじめにつながらないように解決へ向けて早期に取り組んでくれるのは、大変にありがたい。 ・ 児童の中には、いじめ等があるのではないか。 ・ 全体的に評価が前年度よりも下がっている。 ・ 「楽しく学校に通っている。」「友達を大切にし、仲よく生活している。」の評価が概ね高いところは安心した。
<p>た く ま し く</p>	<p>A・・・31% B・・・62% C・・・8% 総合・・・B</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気持ちのよいあいさつをしてくれる。 ・ 低学年は元気よくあいさつをしてくれるが、高学年については恥ずかしいのか低調である。 ・ 高学年の女子が、あいさつの返しが無い。(マスクで相手に聞こえないのかもしれない。) あいさつは、相手にはっきりと！！ ・ 「気持ちのよいあいさつ」で、地域では朝夕よくあいさつができていると思うが、教職員の評価は低い。原因を調査し、問題があれば改善が必要だと思う。 ・ あいさつは、気が付いた方からすべきだと思う。自分からするのが当たり前ではなく、あいさつを返せるだけでもいいのではないかなと思う。 ・ 毎日、楽しく外遊びをしていると思う。体力づくりも積極的に行っていると思う。 ・ 今年度は、コロナ禍で行事もなくなり、外出できない中では運動をできた方ではないかと思う。 ・ ソフト、サッカー以外のグラウンドでは見えない運動をして

		<p>いるのではないだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 早起きはできるが、早寝はテレビやゲームなどで遅くなる。 ・ 遅くまでゲームをしたりTVを見たりしているために、早寝・早起きが難しいと思われる。時間を決めて早く寝る習慣が必要。 ・ 今年度は休校期間等もあり、全ての活動に制限があったので、正しい生活を送れなかった。だらだらしたりすることが多くなってしまったと思う。 ・ コロナ等、外乱の多い一年だったが、去年と比べてマイナス項目が多く、生活が乱れているようで残念だ。 ・ 下校時は、バラバラで注意してもあまり聞かない。(指導してほしい。) ・ 地域行事等にもう少し参加させるべきではないか。
地域との連携・協働	<p>A・・・85%</p> <p>B・・・15%</p> <p>C・・・0%</p> <p>総合・・・A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ まもるくんに感謝している。 ・ 地域の方が子どもを見守っていただけるので、安心して登下校させることができる。 ・ 交通量が多い道路があるものの信号のある交差点がないので、環境はよい。 ・ HPやマチコミメール等を使って情報を発信できていてよかった。 ・ 毎年、高評価が持続できていることは素晴らしいことだと思う。浮島のいいところであると感じる。 ・ 安心した。 ・ 大変連携がとれていると思う。 ・ 保護者は、PTA活動他行事等、地域に参加していない。 ・ PTA活動に参加する方の固定化をどのように改善し、より多くの方に参加していただくかが課題である。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「かしこく・なかよく・たくましく」は、子ども目線の評価が3以上なので、すごく良いと思う。

※評価はA・B・Cの3段階による

※ お世話になりました。来年度の取組に活用させていただきます。